

各県の協同組合間連携事例

県名	連携事例	参加団体	活動内容
北海道	公開学習会	JAグループ北海道、北海道生協連等	社会問題に関する一般向け講演会の共同企画・開催(年1~2回)
北海道	こども食堂サポート推進	JAグループ北海道、北海道生協連等	こども食堂北海道ネットワークへの参加と支援活動
北海道	まる元・ゆる元活動支援と普及	NPO 法人+JA グループ北海道、北海道生協連、北海道労働金庫、コープさっぽろ	高齢者向け認知症予防運動教室の開催
北海道	協同組合間連携課題の調査・研究	JAグループ北海道、北海道生協連、北海道労働金庫	協同組合間連携に係る情報収集、学習会等
北海道	お魚殖やす植樹運動	北海道漁連、漁協、農協、生協、森林組合	植樹による川と海と魚を守る活動を展開
青森	高齢者等地域見守りに関する協定書	青森県、4団体	
宮城	「風の草原リレーマラソン」への参加 (平成25年度より毎年参加)	こんわ会構成団体5団体	広告協賛、入賞者への商品の提供、ランナー出場によるPR
宮城	IYC支援隊受入れ(平成29年度)	こんわ会構成団体5団体	視察地の紹介・現地対応
宮城	わらび座ミュージカル「ジパング青春記」冠公演 (平成29年度)	こんわ会構成団体5団体	ミュージカルの1ステージを貸し切り、協同組合関係者を招待。協同組合間連携を通じて復興への加速化をはかるとともに、事業体の域を超えた連帯の輪を拡げることをアピールした。
宮城	A&COOP松島店	全農宮城県本部・(株)エコープ東北(元エコープ宮城)・みやぎ生協	店舗の共同運営。なお、2号店として角田店が10月オープン予定。
宮城	JAいしのまき主催のイベントへの出店 (漁業協同組合との連携)		・JA主催のイベントに出店してもらい、農畜産物とあわせて魚介類も販売・PRすることで、協同組合で第1次産業を盛り上げる ・年に3~4回(イベント時間は、約2時間) ・平均来場者数は、約600名・漁協の平均売上は、約50万円
宮城	JAみやぎ登米:東北風土マラソン&フェスティバル における物産販売 (市内商工業者との連携)		平成29年3月の第4回大会においては、ランナー4,000人、来場者45,000人となり地元の大規模なイベントになっている。東北のグルメ・日本酒等を味わいながら楽しむファンタジー大会であり、地元農畜産物はもとより、多くの関連業者が物産品を提供するとともに、試食・販売を通じて来場者と交流している。
宮城	JAみやぎ登米:佐沼どんと祭 (登米中央商工会との連携)		佐沼どんと祭は、宮城県沖地震からの復興を願うことから始まり、関係団体の参加のもと40回目を迎える。メインとなる裸参りには、JAからも毎年参加している。
宮城	JAみやぎ登米:佐沼夏祭り前夜祭での試食・物産販売 (登米中央商工会との連携)		商工会主催の夏祭り前夜祭において、JAの加工品等を販売。また、行政及び関連業者の協力のもと試作したハンバーガーの試食を行う。
宮城	JA古川:情報交換会 (古川商工会議所との連携)		
宮城	JA古川:伊達な商談会 in OSAKI 2017 (古川商工会議所との連携)	【参加企業】 ・バイヤー6社・サプライヤー14社	古川商工会議所主催の商談会に後援するとともに、サプライヤーとして出展しPRを実施。
山形	わらび座ミュージカル「KINJIRO!」の後援	構成9団体、各JA	ミュージカルの鑑賞を通じて協同組合運動の理解醸成をはかった。

各県の協同組合間連携事例

県名	連携事例	参加団体	活動内容
福島	第10回東京都食育フェア	JA 福島中央会 東京都生協連 福島大学 他	農産物の試食、販売、PR、アンケートの実施等
福島	産消提携型アグリツーリズムによる福島支援交流	JA 福島中央会、JA ふくしま未来、福島県生協連、神奈川県生協連	あんぼ工房みらい見学、ピザづくり体験、直売所見学等
茨城	子ども食堂	いばらきコープ、パルシステム茨城、JAグループ茨城など	子どもをはじめとした地域の人々の居場所づくり
茨城	災害ボランティアバス	いばらきコープ、パルシステム茨城、茨城県森連、茨城県酪連、JAグループ茨城、茨城県生協連、茨城大学ほか(27団体から316名)	自然災害等により被害があった場合に迅速な復旧を支援するため、県内外を問わず、ボランティアを実施(参加団体は2015年9月の常総水害の実績となります)。
茨城	キッズ・マルシェ	いばらきコープ、パルシステム茨城、JAグループ茨城など	県内の小学生を対象に、子どもたちが直売を実施。販売前に農産物について勉強・調理等を行い、POPを作り、自らが値段を決めて販売。
茨城	体験活動(定植・収穫等)・イベントの共催等	いばらきコープ、パルシステム茨城、JA常陸、JAつくば市谷田部、JA茨城みなみ、JA北つくば、JA全農いばらきなど	食農教育(食育)やイベントの共催等を連携して行うことで単独で行うよりも幅広い層に向け、取組みの目的を周知する。
茨城	福島の子ども保養プロジェクト	いばらきコープ、パルシステム茨城、JAグループ茨城、水戸ホーリーホック、NPO法人など	福島第一原発被害の影響により、屋外活動が制限されている福島県の家族等を本県にお招きし、屋外活動を行ってもらうとともに本県の農業や漁業等の体験を行う。
栃木	「食と農をつなげる会」の開催	JA栃木女性会、栃木県生活協同組合連合会	
埼玉	農業体験		
埼玉	生協店舗内でのJA直売コーナー		
埼玉	JA女性部との交流会		
神奈川	農協・生協共同出資花卉流通会社「グリーンピア」	県内10生協、16農協(当時)が出資し1990年8月に設立	www.greenpia.co.jp を参照してください。
神奈川	協同組合提携福祉健康委員会	横浜・川崎地区、湘南地区、県央地区、西湘地区に分けて生協・農協が参加	4地区ごとに交流活動や福祉・健康に関する学習会、健康増進活動を実施
神奈川	協同労働3団体による就労支援センター	NPO法人ワーカーズ・コレクティブ協会 NPO法人ワーカーズコープ神奈川事業本部 企業組合ワーカーズコープ・キュービック	www.workers-coop.com/honbu/kanagawa を参照してください。
長野	信州まるごと健康づくりチャレンジの取り組み	長野県生協連が県下3医療生協と共催で実施。H30年度はJAグループも参画予定。	県民の健康増進を目的に参加者にシートで健康増進の取り組みを指定してもらい、実施期間終了後に回収、抽選で賞品をお贈りする取り組み。
長野	ふれあい農園	JAあづみ、コープながの	地元の生産者と消費者が農業体験を通じて交流を深める取り組み。
新潟	協同組合まつり	提携推進協議会会員・賛助会員	協同組合の認知度向上を目的とするイベント
富山	第23回海岸クリーン作戦	生協連加盟8生協、JA中央会、全農富山、森連、漁連、共栄火災	氷見市島尾海岸と富山市八重津海水浴場のビーチクリーンを実施。
富山	「地域協同」推進シンポジウム	地域生協、医療生協、高齢者福祉生協、JA中央会、厚生連、社協	介護事業所の交流及び学習会
石川	石川の農林漁業まつり	石川県漁業協同組合、石川県森林組合連合会、石川県酪農業協同組合等	本県の豊かな特産品・県土などのすばらしさを消費者に対しPR。

各県の協同組合間連携事例

県名	連携事例	参加団体	活動内容
石川	協同組合学習交流会	石川県漁業協同組合、石川県森林組合連合会、石川県中小企業団体中央会、北陸労働金庫石川県本部、石川県生活協同組合連合会	県内の協同組合関係者が一堂に集い、協同組合の価値や役割について学習。
岐阜	生協とJA・酪連との提携商品	JA全農岐阜、JA、コープぎふ、美濃酪連	JA、酪連の商品を生協と提携し販売(米、牛乳、明方ハム等)
岐阜	産消交流会・イベント関係での提携	コープぎふ、JA	生協組合員が農作業体験を通じて生産者と交流 お米づくり体験交流。トウモロコシ、サトイモオーナー
静岡	協同組合間提携ブランド商品「さばじゃがくん」	中央会・経済連・漁連・生協連	2012 年国際協同組合年静岡県実行委員会事業として「静岡発 さばじゃが君」(焼津小川港で水揚げのゴマサバと浜松三方原産ジャガイモを使用したメンチコロッケ)を特企画・開発し、販売した。
愛知	愛知の協同組合間協同相談会(推進の会議体)	JA 愛知中央会、JA ひまわり、コープあいち、南医療生協、北医療生協、大学生協連東海ブロック、ワーカーズコープ	愛知県内での連携協議および記念行事企画協議と実行
愛知	2017 協同集会 in 東海(2017. 10. 1開催)	ワーカーズコープ、地域生協、医療生協、大学生協、農業協同組合、社会福祉法人、NPOなど 60 団体	学習支援、生活困窮者支援、高齢者、食と農、協同組合の歴史、協同労働の協同組合法、の六つの分科会で事例を共有
愛知	社団法人・協働・夢プロジェクト	南医療生協・生活協同組合コープあいち・大学生協東海事業連合による社団法人	名古屋市緑区にある南生協病院内のレストラン・ショップの運営 協同組合人育成プログラム(協同体験セミナー・インターンシップ)、業界研究セミナーへの非営利協同ブースによる 5 団体の共同出展
愛知	豊明市での住民主体型生活支援事業(ちゃっと)	南医療生協、生活協同組合コープあいち、愛知尾東農業協同組合	豊明市の総合事業を、南医療生協が受託しているが、「ちゃっと」という有償の生活支援のサポーター養成などを三つの協同組合が協力して行っている。
愛知	新城市を含む奥三河での協同組合間協同	JA愛知東、生活協同組合コープあいち	総合提携書を結び、山と水と緑の協同組合まつり、地元産物の取引、生活支援(買い物支援、サロン、健康診断)で協力している。
三重	魚介類移動販売	三重漁連・JAグループ三重	漁連による移動販売対応(月一回)
滋賀	「いま、『協同』が創る 2017 全国集会」	JA 滋賀中央会、滋賀県生協連、滋賀県労働者福祉協議会他	『第 15 分科会：協同組合の歴史的・社会的使命を問う』の運営参加
兵庫	JA直営販売所内で漁連が直営店を営業	JA兵庫六甲・JF兵庫県漁連	JAの直売所「パスカル三田」店内にJF直営の「漁連の魚屋」を展開
兵庫	兵庫の地魚推進プロジェクト	JFとコープこうべ	コープこうべの主要店舗で展開
奈良	吉野の森と水を守るための募金活動	ならコープ、奈良県生活協同組合連合会、奈良県農業協同組合、黒滝村森林組合、黒滝村、全農パールライス西日本(株)	「吉野共生プロジェクト」の一環として、黒滝村赤滝地内で植林を行う。
和歌山	クリーンウォーク	県JA女性会、JAグループ和歌山、農林中金、県生協連、県漁連、県森連	県内 120 か所で一斉クリーンウォークを実施
和歌山	生協まつり	県内生協、県中央会、県漁連、県森連ほか	生協まつりへ、模擬店の出店・よい食チラシ等の配布
鳥取	生協まつり	鳥取県生活協同組合連合会、鳥取県農業協同組合中央会	地域住民を対象とした催し(ステージイベント、産直野菜販売等)の開催
島根	出雲医療生協 10 周年記念講演会 「生協運動のいま、そして未来へ」	農業協同組合、生活協同組合、森林組合、労働金庫および各種協同組合連合会・中央会の役員・職員、関係団体等	講演会

各県の協同組合間連携事例

県名	連携事例	参加団体	活動内容
島根	地域ケア連携推進フォーラム 「生活困窮者支援と地域づくり」	農業協同組合、生活協同組合、森林組合、労働金庫および各種協同組合連合会・中央会の役員・職員、関係団体等	講演会
島根	木育イベント	農業協同組合、生活協同組合、森林組合、労働金庫および各種協同組合連合会・中央会の役員・職員、関係団体等	木育授業・まい箸づくり 10年前に寄贈された机・いすのリニューアル
広島	ひろしま「山の日」県民の集いへの協賛	構成11組織	広島県内23市町など行政も加えた県民参加の森づくりを目的とした取り組みに賛同し、協賛した。
広島	FMちゅーピーラジオによる情報発信	構成11組織	HJC構成組織の取り組み事業を通じて「協同組合」に関する情報を、地域コミュニティFM(FMちゅーピーラジオ)にて発信した。
広島	ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名	構成11組織	被爆者とともに核兵器廃絶を訴えるとともに、核兵器廃絶を求める世論を形成し、国際政治を動かすことを目的に署名活動を行った。
広島	JA(直売所)と漁協との連携	構成2組織	JA直売所(ええじゃん尾道)と6漁協との連携。「ええじゃん尾道」は、管内生産品だけの販売に徹している。山間地から島まで多様な風土を生かした農産物や魚介類をそろえ、年間の売り上げは県内トップクラスである。「地元に産物がある限り、店へ運ぶ」方針を貫いている。
広島	JAと生協との連携	構成2組織	事業連携。生協組合員を農場に招いての食農教育。「もっとひろしま天然スイーツ交流会」をJA福山市沼隈FDウ選果場で開催した。生協組合員50名に農家の代表者が作り手の思いを伝え、収穫を体験した。また、女性部はFDウを使ったジャム作りを実演した。
広島	JAと医療生協との連携	構成2組織	けんこうチャレンジを通じて、家族や地域の方々と一緒に生活習慣の改善、健康増進に取り組む「けんこうチャレンジ2017」に取り組んだ。11項目のチャレンジコースから自分にあったコースを自由に選択し、2か月間の記録をつける「けんこうチャレンジ2017」を実施した。広島県の目標7,000人に対し、9,306名の申込者(最終報告者は5,735名)があった。
広島	JAと協同労働との連携	構成1組織	「昭和東菜の花まつり」への後援。JA助け合い組織会合での講師対応。
山口	一般社団法人 山口食の安心・安全研究センター	生協、JAグループ山口	残留農薬や生協食品等の検査
山口	社会科副読本「山口県の農林水産業」の編集、発行	森林組合、漁協、JAグループ山口	小学3年生向け社会科副読本の作成、配布
香川	協同のちからでできること—中央公園清掃活動—	香川県漁業協同組合連合会、香川県森林組合連合会、香川県生活協同組合連合会、四国労働金庫、日本労働者協同組合連合会センター事業団、香川県農業協同組合、香川県信用農業協同組合連合会、香川県厚生農業協同組合連合会、全国共済農業協同組合連合会、農林中央金庫高松支店、香川県農業協同組合中央会	「協同のちから」で社会貢献をすることを目的とし、約50名が参加し、公共の場である中央公園および周辺道路の清掃活動を行った。
香川	協同のちからでできること—使用済み切手および外国コイン回収運動—	香川県漁業協同組合連合会、香川県森林組合連合会、香川県生活協同組合連合会、日本労働者協同組合連合会センター事業団、香川県農業協同組合、香川県信用農業協同組合連合会、香川県厚生農業協同組合連合会、全国共済農業協同組合連合会、農林中央金庫高松支店、香川県農業協同組合中央会	「協同のちから」で社会貢献をすることを目的とし、使用済み切手および外国コインを回収し、ユニセフへ寄付する。 (平成29年度:外国コイン978g、使用済み切手16,997g)
愛媛	JAの農畜産物直売所内に漁連の魚屋が入店	JA・漁連販売(株)	

各県の協同組合間連携事例

県名	連携事例	参加団体	活動内容
愛媛	竹林の間伐竹の子を森林組合を通じて出荷	JA・森林組合連合会	
熊本	くまもと農業フェア(11月第2土日の二日間)への出展	構成している11団体	ヒオウギ貝(1,200個)を焼いて販売。貝は漁連から購入。焼き台は畜連からレンタル。
熊本	視察研修(2月頃)	構成している11団体のうち参加可能団体	県内外の協同組合事業を視察。H29年度は、神奈川県が生協・中央会・ファーマーズマーケット等を視察。
熊本	「協同の森」の下草刈り(6月・10月の年2回)	構成している11団体から複数名参加	土地改良区が管理する、森林の一角に「協同の森」として植樹。下草刈りを十数名で実施。水や森、自然環境を守るための、森林保全。
熊本	協同コンベンション	構成している11団体およびJAから複数名参加(計130名)	各団体の活動内容報告、並びに協同組合間における講演。
宮崎	協同組合連携フォーラム	宮崎県協同組合連絡会(JA、生協連、県森連、県信漁連、県漁連)	・ユネスコの無形文化遺産登録を記念した講演会 ・子ども食堂を運営する「みやざき子ども未来ネットワーク」への活動支援金の贈呈
宮崎	街市での共同ブースの設置・情報発信	JA、生協連、みやざき子ども未来ネットワーク	・協同組合への理解促進に向けたパンフレットの配布 ・県内子ども食堂の紹介
鹿児島	かのや農林漁業団体協同組合連絡協議会	鹿児島きもつき農業協同組合、鹿屋市漁業協同組合、大隅森林組合	熊本地震被災者支援、食農教育、地域経済の発展に向けた取り組み等
沖縄	構成団体関連施設視察研修	構成10団体	構成団体関連施設の見学をすることで、各事業等の理解を深めることを目的にバスツアーを実施している。
沖縄	女性部交流会	構成10団体	各構成団体の女性組合員、役職員の交流と親睦を深めることを目的に講演会(昼食付き)を開催。
沖縄	各構成団体イベントへの参加	JAおきなわ、労福協会、コープおきなわ、県漁連	各構成団体で企画する講演会、大会等の開催について周知し参加を呼びかけている。
沖縄	講演会の開催	構成10団体+他組織(全労済、大学生協、ワーカーズコープ)	協同組合がユネスコの無形文化遺産に登録されたことを機に、JC総研主任研究員を講師に協同組合の価値・重要性について学んだ。